

夏休みに育てられる植物

夏休みの
自由研究に!



ラベンダー



鮮やかな紫色の花色が美しく、心地よい香りが魅力的なハーブです。乾燥した気候を好むので、日当たりがよく、水はけがよい環境で育てましょう。

■育てやすさ ■開花時期 5月～8月

自由研究

ハーブ石けんをつくってみよう

材料 ●濃い目にいれたハーブティー（ティーバックも可）…大さじ2 ●石けん素地（純石けん100%のもの）…100g ●ハチミツ…小さじ2 ●ラベンダー（摘んだ花を逆さにして乾燥させたもの）…少々

作り方 ①ビニール袋に石けん素地、ハーブティー、ハチミツ、ラベンダーを入れ、粉っぽさがなくなるまで、よくモミモミこねます。②ラップに①の石けんを取り出し、包んだまま粘土遊びのように、型を整えます。③型が整ったらラップを取り、風通しのよい場所に置き、乾かします。④表面をさわってベタベタしなくなったらできあがりです。



マリーゴールド



開花時期が長く、夏に黄色やオレンジ色の花として、花壇によく使われます。花をどんどんつけるので、しおれた花をこまめに摘むとつぎつぎに花が出てきます。

■育てやすさ ■開花時期 6月～11月

自由研究

挿し芽でふやしてみよう

①切り出し マリーゴールドの元気な枝を選んで切ります（8～10cmくらいの花がついていない枝）

②挿し枝の準備 枝先2～3枚ほどの葉を残して他は切り落とします。切り口を斜めに切り、そのまま土に挿します。（市販の発根促進剤を使用すると根が出やすい）

③植付け 枝を土に挿して、たっぷりの水をあげます。明るい日陰に置き、毎日水やりをしましょう。3週間ほどで根が生えてきます。※葉が4～5枚になったら大きな鉢に植え替えましょう。



秋から育てはじめる植物



パンジー・ビオラ



冬から春にかけて咲くパンジーはよく知られています。パンジーより花が小ぶりでたくさん咲くものをビオラといいます。花色が豊富なので寄せ植えにして楽しめます。

■育てやすさ ■開花時期 10月～5月



シクラメン



赤・白・ピンクの花色がかわいい、冬の訪れを感じさせる花。区内では、鹿骨地区での生産・販売が冬の風物詩となっています。

■育てやすさ ■開花時期 11月～4月



チューリップ



秋植え球根の定番で、育てやすく種類もたくさんあります。昔から人気の高い植物です。

■育てやすさ ■開花時期 3月～5月

花が終わったらどうしたらいいの？

豆知識

一年で枯れる花

ペチュニア、コスモス
マリーゴールド、パンジー・ビオラ

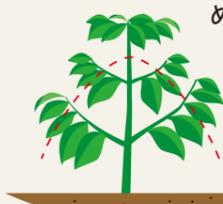
花が咲かなくなると、枯れてしまいます。花を抜きとり、新しい花に植え替えましょう。



何年も咲く花

バラ
ラベンダー

次の年も花を咲かせるために、枝先から1/3程度、枝を切りましょう。



球根

チューリップ
シクラメン

花が終わった球根は掘りだしてネットに入れ、風通しのよい場所で保管しましょう。

